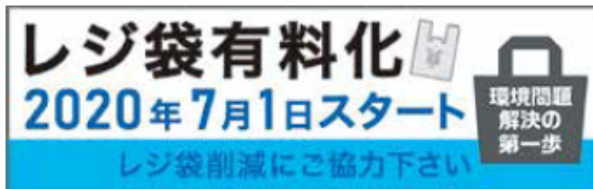


「旬彩蔵」「野菜市」のレジ袋が有料になります

当JAの農産物直売所「旬彩蔵」「野菜市」では、7月1日(水)よりレジ袋が有料になります。これは、経済産業省による「レジ袋有料義務化に関する審議会」の決定に伴うもので、プラスチック製レジ袋の有料化に取り組むことでCO₂排出量の削減に努めます。また、今後は植物由来のバイオマス素材を25%配合したレジ袋に順次切り替えることで、環境問題解決の第一歩にもつなげます。

皆さまにはご不便をおかけしますが、なにとぞご理解・ご協力いただき、エコバックのご持参をよろしくお願いいたします。

なお、7月1日以降、レジ袋はMサイズ以下が3円、Lサイズ以上は5円で販売します。



農作業ひとくちメモ

土を改良するには？

土を改良するためには、主に堆肥と石灰を使います。土の性質や硬さを改良したいときは堆肥を、酸度を調整したい場合には石灰を使います。

堆肥は大きく分けると、植物性堆肥と動物性堆肥に分かれます。腐植の多い植物性堆肥は土をふかふかにする効果が高く、動物性堆肥は肥料効果が高いので、肥料成分を考慮して施肥量を決めましょう。

石灰は、岩石や鉱物を原料にした無機石灰(苦土石灰、消石灰など)と、貝殻などの動物性カルシウムからなる有機石灰に分かれます。早く効果を出したいときは無機石灰、ゆっくりの効果で微量要素の補給も兼ねるなら有機石灰がおすすめです。

それぞれの種類や特徴を理解して、野菜の栽培に適した土づくりを目指しましょう!

